

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 3 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-(2)	震災による復旧工事に目処がつき次第、地域の方々の交流を検討し、運営推進会議を生かしながら交流促進に向けスタートしていく。	地域の方々との交流を深め、開かれた施設運営を目指すと共に、入居者様と地域の方々との交流の機会を増やしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動や屋外行事への積極的な活動 ・地域住民の方々の施設利用への推進 ・認知症カフェへの継続的な参加 ・ボランティアの方々の受け入れ 	6ヶ月
2	I-(6)	入居者様のご家族間での集まる機会が多くなり、家族間での交流が増え、ご家族からの意見や提案が上手く運営に役立てるような対応が必要。	遠方のご家族や後見人さん方も含めご家族との日々の連絡や情報交換を密に行いながら、入居者様が安心して施設生活を暮らして頂ける様に、アドバイスを受け施設運営に役立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族参加の行事を増やす ・ご家族と職員との交流会を計画する ・意見箱の活用を紹介する ・意見や提案があった場合、速やかに対応する 	6ヶ月
3	Ⅲ-13	防災訓練も含め、地震や水害等の災害を想定した訓練の充実。	色んな災害を想定し訓練を行なうことで、非常事態での安全な避難や誘導が出来るように努めていくと共に、入居者様と職員の安全を常に考えるきっかけにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の防火訓練の継続 ・専門家からのアドバイスを受け地震や水害時の避難対応を学ぶ ・地域の消防団や住民の方々を入れた訓練を行なう 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。